

『VIEW next』高校版・2024年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	情報Ⅰ
【分野・単元】	データの活用
【テーマ・作品】	相関分析の探究事例、統計グラフポスターの制作
【設定時数】	全8時間のうちの7時間目
【単元の目標】	データの活用で学習した知識・技能を用いて、課題設定、データ収集、分析、考察を行う探究活動を行い、知識・技能を定着させ、思考力・判断力・表現力を養う

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の「学力の3要素」への分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの配慮)	深い学び (教師による思考の活性化・深化への配慮)	
1	オリエンテーション、事前調査			情報Ⅰとは(5分) 研究同意書、アンケート(20分) 統計リテラシーテスト1(20分)				
2	事前調査、統計グラフコンクールについての説明			統計グラフコンクールのwebサイト、受賞作品の閲覧(10分) エクセル技能テスト(10分) 統計リテラシーテスト2				
3	エクセル技能の演習1	表計算ソフトの技能力	技能	エクセル技能 四則計算、関数(合計、平均、標準偏差、最小値、第一四分位数、中央値、第三四分位数、最大値) 和、相対参照コピー、差、積、商、桁を小数第2位に整える 棒グラフをかく、同じエリアに2つの棒グラフをかく 折れ線グラフ、帯グラフをかく				技能テスト
4	エクセル技能の演習2	表計算ソフトの技能力 データの整理・整形する力	知識・技能	箱ひげ図をかく、同じエリアに2つの箱ひげ図をかく 四分位範囲を求める 外れ値を理解する		まわりとできること、できないことを補いながら全員で技能を習得していく	データをみて、外れ値について考察する	
5	エクセル技能の演習3	表計算ソフトの技能力 データをみる力	知識・技能	度数分布表、ヒストグラム、箱ひげ図を理解する 尺度水準を理解する 共通テスト「データの活用」を解く		まわりとできること、できないことを補いながら全員で技能を習得していく		定期考査との関連性
6	相関分析の探究に関する講義	相関分析に関する知識・技能	思考力、判断力	STEAMライブラリーの動画をみる e-statからアイスクリームの支出金額を収集する 気象庁から気温のデータを収集する csvからエクセルファイルに変換する方法を学ぶ				
7	SSDSE(教育用標準データセット)を用いた相関分析を題材とした探究活動	分析力、考察力	主体性、思考力、判断力	スライド1枚を作成する生徒同士、ディスカッションを行いながら、相関分析を用いた探究活動を行う。	収集したデータを分析し、考察する力		データからみえること、自分の既知の知識を照らし合わせて考察する	作成したスライドのパフォーマンス評価
8	統計グラフポスターの課題設定	課題設定力	主体性	統計グラフポスターを制作するための、課題設定を行う。	興味・関心のある内容について、現実状態、理想状態を設定し、課題の設定を行う	設定した課題に対してディスカッションを行う		